

越ヶ谷地区
まちづくり会議提言書

令和6年(2024年)11月12日

越ヶ谷地区まちづくり会議

～提言にあたって～

第5次総合振興計画後期基本計画策定にあたり、越ヶ谷地区では、委員22人で構成する地区まちづくり会議を開催し、慎重に議論を重ねてまいりました。

地区まちづくり会議において、地区の現況や課題を整理し、今後の地区のまちづくりに関する意見交換を行い、ここに提言としてまとめております。

住民にとって、この地区に住んでよかった、また越谷市に住んでよかったと思える、よりよいまちとなるよう、私たちの思いを込めたこの提言書を尊重いただき、今後、計画の策定を進めていただきますようお願い申し上げます。

令和6年11月12日

越ヶ谷地区まちづくり会議

会長 筒野 貞夫

1 第5次越谷市総合振興計画における地区の将来像とまちづくりの目標

(1) 越ヶ谷地区の将来像

活力ある中心市街地の形成と自然、歴史、文化の 継承による魅力あるまちづくり

(2) 現況と課題

【現況】

越ヶ谷地区は、越谷駅や越谷市役所、中央市民会館など市内における主要な公共施設が多く集約されており、越谷市の中枢としての機能を果たしています。さらに、越谷駅の再開発により駅前環境が整備されたことで、利便性の向上や地域の活性化に貢献しています。

一方で、越ヶ谷秋まつりや日光道中（日光街道）沿いのまち並みなどは、地区の伝統ある歴史・文化であり、まつりの活性化や日光道中沿いの景観の整備に取り組み、次の世代に継承していくとともに、歴史・文化資源を活かした観光地としての魅力づくりに取り組んでいます。

また、地区に流れる元荒川の水辺環境や久伊豆神社の緑などの豊かな自然環境は、まちなかにある貴重な財産として市民に親しまれています。

【課題】

日光道中沿いの商店街には、蔵造りの建物などの歴史的なまち並みがある一方で、空き店舗が目立つなど、商店街の活性化が課題となっております。

地区内は、近年マンションなどが増え、住民同士での交流は少なく、自治会の加入者も減少していることから、ふれあい・交流機会を増やし、信頼し合える地域コミュニティを形成していくことが求められています。

また、近年大規模な震災が各地で発生している中、本地区においても災害が起きた時の被害を最小限に食い止めるための防災活動の充実が求められます。地区内には街路灯が少なく、治安上の不安もあることから、防犯面での対策も課題となっております。

キーワード	魅力	課題
にぎわい	◇ 都市機能の充実 (市役所や多くの公共施設がある)	◆ 再開発後の越谷駅前の活用 ◆ 商店街活性化の実現
歴史・文化	◇ 豊富な歴史資源 (日光道中や越ヶ谷秋まつりなど)	◆ 歴史資源の活用・PR ◆ まつり等のイベント参加者の減少
コミュニティ	◇ サークル・グループ活動が活発	◆ 自治会役員の高齢化 ◆ 自治会や子ども会入会者の減少 ◆ 自由に遊べる公園の減少 (遊具撤去、ボール遊び禁止などによる)
安全・安心	◇ 防犯・防災における積極的な取組	◆ 街灯の不足 ◆ 避難場所の周知不足
自然環境	◇ 元荒川や葛西用水における豊かな生態系 ◇ 整備された遊歩道や水辺	◆ 街路樹の落葉対策

(3) まちづくりの目標

目標 1	越谷の顔として魅力と活力のあるまちづくり
目標 2	伝統ある歴史・文化をまちの魅力に繋げるまちづくり
目標 3	子どもから高齢者まで、多世代が交流するコミュニティづくり
目標 4	誰もが安全・安心に暮らすことができる環境づくり
目標 5	まちなかの豊かな自然環境を保全・活用したまちづくり

2 取組の体系

目標 1 越谷の顔として魅力と活力のあるまちづくり

重点的な取組 1 - 1 活気のある商店街をつくる

【方向性】

- ① 越谷駅周辺及び日光道中沿いの商店街の活性化
- ② ゴミのない環境づくり

重点的な取組 1 - 2 魅力ある越谷駅前をつくる

【方向性】

- ① 活力と賑わいのある越谷駅前環境の整備

目標 2 伝統ある歴史・文化をまちの魅力に繋げるまちづくり

重点的な取組 2 - 1 越ヶ谷秋まつりを盛り上げる

【方向性】

- ① まつりやイベント、行事の活性化

重点的な取組 2 - 2 歴史資源の活用により越ヶ谷地区ならではの魅力をつくる

【方向性】

- ① 歴史資源の有効活用

目標3 子どもから高齢者まで、多世代が交流するコミュニティづくり

重点的な取組3-1 住民同士のつながりを深める

【方向性】

- ① 持続可能な自治会の運営
- ② コミュニティ組織間の連携

重点的な取組3-2 地域で支えあう環境をつくる

【方向性】

- ① 高齢者の暮らしの充実
- ② 子育て環境の整備・充実

目標4 誰もが安全・安心に暮らすことができる環境づくり

重点的な取組4-1 防災・防犯面の安全性を確保する

【方向性】

- ① 防犯環境の整備
- ② 災害に強いまちづくりの推進

重点的な取組4-2 交通面の安全性を確保する

【方向性】

- ① 歩行者・自転車利用者の安全性の確保

重点的な取組4-3 救急時の医療体制を充実する

【方向性】

- ① 救急医療体制の充実

目標5 まちなかの豊かな自然環境を保全・活用したまちづくり

重点的な取組5-1 まちなかにある豊かな自然環境（河川・緑地）を残す

【方向性】

- ① 緑地・水辺環境の保全・整備
- ② 市街地内の緑化推進

3 取組内容

目標1 越谷の顔として魅力と活力のあるまちづくり

重点的な取組1-1 活気のある商店街をつくる

越谷駅周辺及び日光道中沿いの商店街の活性化に向けて、多世代が参加できるイベントの実施等を積極的に行います。また、ゴミを散乱させないためのルールづくりやゴミ拾い活動の実施等によりゴミのない環境を作るなど、越ヶ谷地区の商店街ならではの特色・イメージづくりに努めます。

方向性	具体的な内容
① 越谷駅周辺及び日光道中沿いの商店街の活性化	«地域でできること» ● 多世代が参加可能なイベントの開催 ● 日光道中沿い商店街の観光地としての魅力づくり «市への期待» ○ 商店街利用者への駐車場・駐輪場の確保 ○ 商店街利用者への駐車場の無料化
② ゴミのない環境づくり	«地域でできること» ● ゴミを散乱させないためのルールづくり ● ゴミ拾い活動の実施

重点的な取組1-2 魅力ある越谷駅前をつくる

再開発により整備された駅前において、駅へのアクセシビリティ向上のための整備を行うとともに、多様なイベント等の実施により、賑わいと魅力のある駅前環境整備を行います。

方向性	具体的な内容
① 活力と賑わいのある越谷駅前環境の整備	«地域でできること» ● 住民主体による越谷駅西口の賑わいづくり ● 多世代が参加可能なイベントの開催 «市への期待» ○ 都市計画道路越谷市役所通り線の整備促進

目標 2 伝統ある歴史・文化をまちの魅力に繋げるまちづくり

重点的な取組 2 - 1 越ヶ谷秋まつりを盛り上げる

越ヶ谷秋まつりは、本地区の伝統的な行事として後世に引き継いでいくことが求められます。地域の住民や商店街関係者が一体となり、継続的に実施できるよう、地区の住民を巻き込んだ取組とすることを目指します。

方向性	具体的な内容
① まつりやイベント、行事の活性化	「地域でできること」 <ul style="list-style-type: none">● 地区全体での実行委員会の立ち上げ● 継続的なまつりの実施 (毎年度の定期的な開催の実現) 「市への期待」 <ul style="list-style-type: none">○ まつり開催時における、関係機関との連携

重点的な取組 2 - 2 歴史資源の活用により越ヶ谷地区ならではの魅力をつくる

本地区には久伊豆神社や日光道中沿いのまち並みなど、伝統ある歴史資源があります。こうした歴史資源の積極的な活用により、越ヶ谷地区ならではの魅力づくりを目指します。

方向性	具体的な内容
① 歴史資源の有効活用	「地域でできること」 <ul style="list-style-type: none">● ボランティアによる観光案内の実施● 歴史資源を活用したイベントの開催● 歴史資源を歩いて回る仕組みづくりの検討 「市への期待」 <ul style="list-style-type: none">○ 歴史資源等の案内板設置○ 郷土資料館を設置し、歴史・伝統のPRを行う

目標3 子どもから高齢者まで、多世代が交流するコミュニティづくり

重点的な取組3-1 住民同士のつながりを深める

近年区内ではマンションなどが増えていますが、地域コミュニティの希薄化が課題となっており、自治会の加入者も減少しています。

地域コミュニティの核となる自治会継続に向けた活動を充実させるとともに、マンション管理組合やPTAなど他のコミュニティ組織と自治会の連携により、多世代が交流できる環境づくりを目指します。

方向性	具体的な内容
① 持続可能な自治会の運営	«地域でできること» ● 自治会に継続的に加入するための仕組みづくり ● 自治会を継続していくための活動の見直し ● 新規住民の自治会加入促進 «市への期待» ○ 自治会加入促進に向けた支援
② コミュニティ組織間の連携	«地域でできること» ● マンション管理組合やPTAなどの他のコミュニティ組織と自治会の連携 ● コミュニティ組織への若い世代の加入促進 «市への期待» ○ 多世代が集うことができる広場等の設置

重点的な取組3-2 地域で支え合う環境をつくる

全国的に高齢化が進む中、本地区においても高齢者が増加しています。高齢を迎えても心身ともに健やかに暮らせる環境づくりを目指します。また、少子化も問題視される中で、子ども会の加入率も低下しています。自治会や学校が連携し、呼びかけを行うことで、子育て環境の充実を目指し、子どもから高齢者まで地域で支え合う環境づくりに取り組みます。

方向性	具体的な内容
① 高齢者の暮らしの充実	«地域でできること» ● 高齢者用のサロン開催 «市への期待» ○ 一人暮らしの高齢者を見守る体制づくり ○ 公共施設等でのバリアフリー化の推進 ○ コミュニティバスの設置やバスクーポン券の配布などによる交通への支援
② 子育て環境の整備・充実	«地域でできること» ● 子ども会活動への積極的な参加 ● 自治会から子ども会加入の呼びかけの実施 «市への期待» ○ 学校で子ども会をPRする機会の設定 ○ コミュニティバスの設置やバスクーポン券の配布などによる交通への支援

目標4 誰もが安全・安心に暮らすことができる環境づくり

重点的な取組4-1 防災・防犯面の安全性を確保する

誰もが安全・安心に暮らしていくためには、防災・防犯面の安全性の確保が求められます。防犯カメラの設置や街路灯の設置などの防犯環境の整備を行うとともに、災害が起きた時に速やかに避難できるよう、防災マップづくりや危険箇所のチェック、自主防災活動を積極的に行い、地区内の安全性の向上を目指します。

方向性	具体的な内容
① 防犯環境の整備	«地域でできること» ● 夜間パトロールの実施 ● 街路灯の設置・管理（商店会・自治会） ● 防犯カメラの設置 «市への期待» ○ 街路灯や防犯カメラ設置への支援 ○ 警察による見回り実施への働きかけ
② 災害に強いまちづくりの推進	«地域でできること» ● 住民目線での災害危険箇所のチェック ● 住民目線での防災マップづくり ● 自治会単位での自主防災活動 «市への期待» ○ 自主防災活動を支援するための体制・ルールづくり ○ 住民による消火活動が行いやすい環境整備（初期消火のため、消火栓を設置するなど） ○ 防災イベントの開催 ○ 防災組織形成への支援 ○ 単独館としての越ヶ谷地区センター・公民館の整備 ○ 避難場所の確保

重点的な取組4-2 交通面の安全性を確保する

歩行の邪魔になる植え込みの撤去や落ち葉対策を行うことで、歩行者や自転車利用者の安全性の確保を目指します。

方向性	具体的な内容
① 歩行者・自転車利用者の安全性の確保	«地域でできること» ● 通学路の見守り活動 «市への期待» ○ 街路樹の樹種の変更（落ち葉対策） ○ 歩行の妨げとなる植え込みの撤去 ○ 安全な通学路の確保

重点的な取組4-3 救急時の医療体制を充実する

救急時における救急医療の受け入れを強化することで、災害時の医療体制の充実を目指します。

方向性	具体的な内容
① 救急医療体制の充実	«市への期待» ○ 医療機関における救急患者の受け入れ態勢の強化

目標5 まちなかの豊かな自然環境を保全・活用したまちづくり

重点的な取組5-1 まちなかにある豊かな自然環境（河川・緑地）を残す

本地区には元荒川や久伊豆神社などの豊かな自然環境が存在しています。このような豊かな自然環境を活かすとともに、市街地内の緑の創出に向けた取組を行い、緑あふれるまちを目指します。

方向性	具体的な内容
① 緑地・水辺環境の保全・整備	<p>《地域でできること》</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 東越谷5丁目のあじさいを活かしたあじさい通りの形成（花いっぱい活動） ● 季節ごとの花植え活動（花いっぱい活動） ● 花いっぱい散策路コースをつくる（花いっぱい活動） ● 河川敷の清掃活動 <p>《市への期待》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 花いっぱい活動への助成 ○ 花壇の管理
② 市街地内の緑化推進	<p>《地域でできること》</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 緑化活動の実施